

赤穂小学校 家庭学習の手引き【学問のすすめ】



かしこくなる 生活のポイント

① 朝ごはんを必ず食べよう

・朝ごはんを食べる子どもは学力調査で正答率が高いというデータが出ています！

② メディア宣言を守ろう

・ゲームは1時間以内にし、外遊びをたくさんした子はかしこくなります！

③ 本を読もう

・読書の楽しさを知っている子は、学力が伸びます！

④ 9時までに寝よう (高学年は10時までに寝よう)

・早く寝る子は、テストの平均点が高いというデータが出ています！



これでばっちり！家庭学習！

① まず「宿題」をしよう

・理想は「学校から帰ったらすぐ宿題！」をする習慣をつけることです。

② テレビを消して勉強しよう

・「～ながら」勉強は学習効率を下げます。

③ 「復習」「予習」をしよう

④ 次の日の用意を完璧にしよう

・手助けしたいところをグッと我慢することで、自分のことは自分でする子が育ちます。



各学年で身に付けたい主な力



◆ 習慣づけの1年生

目標：20分以上

- ①鉛筆を正しく持って字が書ける。
- ②ひらがな、カタカナが読めて書ける。
- ③80字の配当漢字の全てが読めて、書ける。
- ④助詞（へ、に、を、は）を適切に使い分けて文章が書ける。
- ⑤10とばし、5とばし、2とばしで数を唱えることができる。
- ⑥たし算・ひき算がすらすらできる。

◆ 我慢強さを身に付ける2年生

目標：30分以上

- ①160字の配当漢字の全てが読め、9割以上書ける。
- ②教科書がすらすら読める。
- ③順序よく話すことができる。
- ④九九がすらすら言える。
- ⑤定規を正しく使って、決められた長さの直線が引ける。
- ⑥たし算・ひき算の筆算ができる。



◆ 分岐点を乗り越える3年生

目標：40分以上

- ①200字の配当漢字の全てが読めて、8割以上書ける。
- ②国語辞典を使って言葉を調べられる。
- ③ローマ字の読み書きができる。
- ④かんたんなわり算・かけ算の筆算、小数のたし算・引き算ができる。
- ⑤千万の位までの数を読んだり、表したりすることができる。
- ⑥コンパスを正しく使うことができる。

◆ 「10歳の壁」を破る4年生

目標：50分以上

- ①200字の配当漢字の全てが読めて、8割以上書ける。
- ②漢字辞典を正しく使える。
- ③わり算の筆算や、小数のかけ算やわり算ができる。
- ④分度器を正しく使うことができる。
- ⑤億、兆の位までの数を読んだり、表したりすることができる。
- ⑥三角定規を正しく使って、直線の平行・垂直が書ける。
- ⑦立方体、直方体の見取図や展開図が書ける。
- ⑧47都道府県の名義と位置を覚えられる。

◆ 学力の差がつく5年生

目標：60分以上

- ①185字の配当漢字の全てが読めて、8割以上書ける。
- ②習った漢字を使って熟語が書ける。
- ③小数のかけ算・わり算ができる。
- ④分数×整数、分数÷整数の計算ができる。
- ⑤三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を求めることができる。
- ⑥立方体、直方体の体積を求めることができる。
- ⑦物や自然現象の変化や条件制御の方法を理解することができる。
- ⑧世界の大陸や海洋と主な国、日本の山脈・側・地形が分かる。

◆ 中学校生活に希望をもつ6年生

目標：70分以上

- ①小学校で習得すべき漢字の全てが読め、8割以上書ける。
- ②文章全体から、書き手の述べたいことを読み取ることができる。
- ③整数の四則計算がスラスラできる。
- ④(整数、分数)×(分数)、(整数、分数)÷(分数)の計算ができる。
- ⑤円の面積を求めることができる。
- ⑥角柱・円柱の体積を求めることができる。
- ⑦物の性質や規則性について理解することができる。
- ⑧歴史上の事件や人物、国際社会の様子について理解している。